

広報 AI ユーザーマニュアル

変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2025 年 6 月 5 日	初版作成

目次

広報 AI とは.....	2
アカウント・プロフィール設定	4
アカウント登録・ログイン手順	4
パスワード再設定方法	6
プロフィールの変更方法	6
料金プラン変更、プランの休止、退会方法	6
プレスリリースの生成	8
入力フォームの説明	8
生成時間の目安	10
生成完了画面の見方	11
プレスリリースの採点	12
採点の開始方法	12
採点画面の見方	14
過去の履歴の見方	16
履歴画面へのアクセス方法	16
操作方法	16
よくある質問	17

このマニュアルについて

本マニュアルは、広報業務を支援する AI ツール「広報 AI」の使い方を説明するガイドです。初めて本サービスを利用する際に必要な基本操作や、よくある質問への対応方法をまとめています。

広報 AI とは

サービス概要

「広報 AI」は、プレスリリース作成に特化した AI アシスタントです。

広報担当者が行う原稿の作成・改善・評価といった業務をサポートし、作業時間の短縮とメディア掲載率の向上を目指します。

AI が広報部の第三の社員に

あなたのプレスリリースをAIが採点/生成

プレスリリースを
AIがスコア化

ブラッシュアップ提案



メディア掲載傾向を
学習したAIが
掲載確率の高い
リリースを生成！

作成時間を92%短縮



広報専用AIエージェントを新搭載

学会発表・特許出願技術



主な機能

- プレスリリースの生成機能

簡単な概要メモや PDF/PowerPoint ファイルをアップロードするだけで、広報 AI が PR ポイントを意識したプレスリリースの原稿を作成します。市場規模の参考値やファクトチェック箇所などの補足情報も同時に出力し、生成されたリリースの採点結果も表示されます。

- プレスリリースの採点機能

プレスリリースの内容がどれくらい「メディア掲載される可能性が高いか？」を独自の 6 つの判定ロジックで採点します。6 つの判定基準ごとにフィードバックコメントや追加提案を行います。

- 過去の履歴の確認

過去に作成したプレスリリースやスコアの履歴を一覧で確認し、参照できます。

活用シーン例

- 新製品発表のプレスリリース作成
- メディア掲載を意識した改善点の洗い出しや検討
- プレスリリース配信前の事前セルフチェック
- 上長や社外へのレビュー前のたたき台作成、クオリティチェック
- プロダクト事業部から依頼されたプレスリリースのたたき台作成

アカウント・プロフィール設定

アカウント登録・ログイン手順

1. 『[広報AI](#)』Web サイト右上 「今すぐ無料で試す」 ボタンをクリックします



2. 新規登録フォームにメールアドレスを入力し、送信します

新規登録

メールアドレス
ご登録のメールアドレスをログイン時IDとして利用します。

送信

3. 入力したメールアドレスに 仮登録のメールが届くので、メール内のリンクをクリックします
4. 氏名やパスワードなどの必要情報を入力し、プライバシーポリシーや利用規約を確認・同意のチェックを入れた上で、「次へ」を押すと登録が完了します

新規登録

メールアドレス

xxxx@public relations ai.com

姓 必須

山田

名 必須

花子

パスワード 必須

8桁以上、大文字、小文字、数字、記号を含めてください

パスワードの確認 必須

会社名

xxxx株式会社

利用目的

☒ 法人利用

☐ 個人利用

規約同意

☒ プライバシーポリシーに同意する

☒ 利用規約に同意する

次へ

5. 以下の画面が表示されれば、正常に登録が完了しています。

広報AIへようこそ！

新規登録が完了しました。

さっそく、プレスリリースを採点・生成しよう！

ホームへ

6. 登録したメールアドレスとパスワードでログインします

パスワード再設定方法

1. ログイン画面で「パスワードをお忘れですか？」をクリックします

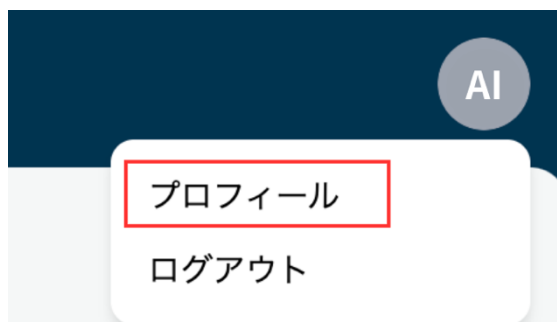


The image shows the login interface for '広報 AI'. At the top is the logo. Below it are two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). The password field has an eye icon to toggle visibility. Below the password field, the text 'パスワードをお忘れですか？' (Forgot your password?) is highlighted with a red box. Underneath is a checkbox labeled '次回から自動的にログイン' (Log in automatically next time). At the bottom are two buttons: a large pink 'ログイン' (Login) button and a smaller red '新規登録' (New Registration) link.

2. 登録済みのメールアドレスを入力し、送信します
3. メールで届いたリンクから新しいパスワードを設定してください

プロフィールの変更方法

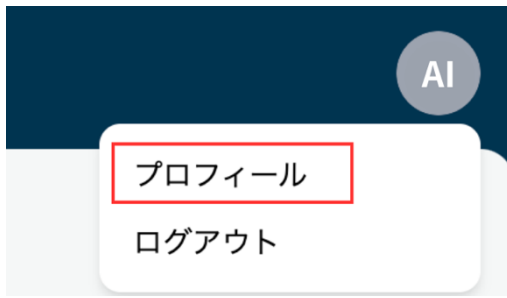
1. 画面右上のアイコンをクリックし、[プロフィール]を選択します



2. 氏名、会社名、利用目的を編集できます
3. 編集後は、必ず「編集」をクリックしてください

料金プラン変更、プランの休止、退会方法

1. 画面右上のアイコンをクリックし、[プロフィール]を選択します

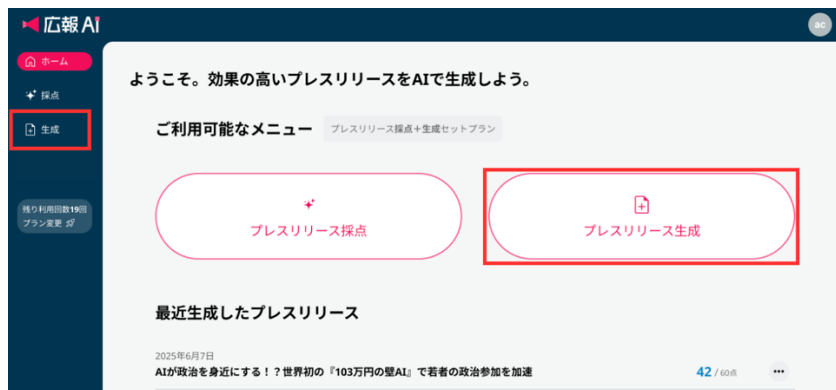


2. 料金プランの変更、プランの休止、退会（アカウントの削除）が可能です。

プレスリリースの生成

入力フォームの説明

1. ホーム画面の「プレスリリース生成」ボタン、もしくは左側メニューバーから「生成」をクリック



2. プレスリリースを生成するために、以下の項目を入力します。入力内容に基づき、広報 AI が原稿を自動生成します。

項目名	内容
1. プレスリリース生成のための情報（必須）	プレスリリースの概要をご記載ください。 以下の情報が含まれていると、生成精度が向上します： ・伝えたいこと ・リリース予定日 ・プロジェクトの背景 ・特徴 もしくは、ファイルアップロードの場合は、 対応ファイル形式： Word、PDF、PowerPoint、Text → ドラッグ&ドロップでアップロード可能です。
2. 協調ポイント（任意）	特に協調したい特徴をご記載ください。 例：製品・サービスの特徴、背景、狙いなど
3. 固定表現（任意）	広報 AI に書き換えてほしくない表現をご記載ください。 例：固有名詞、キャンペーン内容、料金プランなど
4. 会社表現（任意）	会社名をどのように表現してほしいか教えてください。 例：株式会社メタリアル(本社：東京都千代田区、代表取締役：

	五石順一)
--	-------

※入力項目は今後のアップデートにより増減する可能性があります。

1. プレスリリース生成のための情報をインプット 必須

どのようなプレスリリースを生成しますか？

概要をここに記載ください。
または、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロード(Word、PDF、Text)。

例)

- 株式会社メタリアルは2/20に「広報AI」を開発、自社プレスリリース作成をAI化
- 自社活用で精度を向上させ、5月から外販開始予定

2. 強調ポイント (任意)

特に強調したい特徴を教えてください

例)

メディアの取材傾向データを学習し、リリースを採点する独自のメディア掲載判定ロジックを搭載

3. 固定表現 (任意)

広報AIによって書き換えてほしくない表現はありますか？(固有名詞やキャンペーン内容など)

例)

料金料金

- プラン：採点プラン、生成プラン、セットプラン
- 詳細：<https://www.metareal.jp/>

4. 会社表現 (任意)

会社名をどのように表現してほしいか教えてください。

例)

業種特化の専門AI開発・運営を行う株式会社メタリアル(本社：東京都千代田区、代表取締役：五石順一)

入力が完了したら「プレスリリースを生成」ボタンをクリックすると、文章生成が開始されます。

☐ 調査・研究*

☐ 企業提携・アライアンス*

● 生成のためのヒント

まずは、気軽にリリースの素となる情報をいれて試してみてください。以下の情報が含まれているとうまく生成できます。

- 伝えたい事
- リリース予定日
- プロジェクトの背景
- 特徴

プレスリリースの生成には **プラン購入** が必要です

プレスリリースを生成

生成時間の目安

- 原稿の生成には、通常 10 分程度かかります。
- バックグラウンドで生成処理が行われるため、その間に他の作業をしていただいて問題ありません。
- 広報 AI を開いているブラウザは閉じないことを推奨します。※万が一ブラウザを閉じてしまった場合でも、生成完了後に「過去の履歴」画面から結果を確認できます。
- 生成プロセスでは、架空のペルソナを持つ AI エージェント同士が、プレスリリースの内容について会話を交わします。そのやり取りの中で生まれた表現がリリースに反映されることで、読み手の共感呼び、心に響く文章へと磨き上げられていきます。

生成中は、AI エージェントたちの会話の様子をリアルタイムでご覧いただけます。ぜひその過程もお楽しみください。

プレスリリース生成中

AIが全力でプレスリリースを生成中！《目安：5分～10分程度》ここは広報AIに任せて、ひと息ついたり、他の作業をしながらお待ちください👉

① このブラウザ画面は閉じないようお願いいたします。

複数のAIが会話中



中村さん、株式会社メタリアルの新しい「広報AI」についてご存知ですか？



ええ、注目していました。プレスリリース作成のAI化は画期的ですよ。



AIがプレスリリースを書くなんて、ちょっと心配になりますね。クリエイティブな仕事がなくなってしまうのでは？



いえいえ、むしろ私たちの仕事を効率化してくれると思います。特にメディアの取材傾向データを学習している点が素晴らしいですよ。



そうですね。採点機能があるので、掲載される可能性が高いプレスリリースが作れそうです。



生成完了画面の見方

生成が完了すると、プレスリリースのプレビュー画面と採点結果が表示されます。画面構成は以下の通りです。

エリア	内容
生成されたタイトル	広報 AI が作成したタイトル・サブタイトルが表示されます。「タイトルとサブタイトルの代案 v」をクリックすると 3 つの代案が確認できます。
生成された本文	広報 AI が作成したプレスリリース本文が全文表示されます。
補足情報	以下の補足情報が生成されます： ・リリースに関する市場規模の参考値 ・ファクトチェックが必要だと考えられる箇所
採点結果	生成されたプレスリリースのメディア掲載可能性を判断する点数結果が表示されます。 ・総合スコアとコメント ・6 つの評価項目（話題性／消費者視点／データ裏付け／導入の魅力／市場インパクト／独自性）の各項目ごとの点数と改善提案コメント
ダウンロードボタン	 生成されたリリースを Word 形式でダウンロードできます。

生成完了画面



ホーム
プレビュー
生成

残り利用回数19回
プラン変更

タイトル A案

AIが書いたリリースは機械的で刺さらない——その常識を覆す「広報AI」が登場！

株式会社メタリアルが業界初の「メディア掲載可能性スコア」を自動判定。リリース作成時間を70%短縮し、掲載率1.5倍を実現する次世代型PR支援ツール「広報AI」を正式リリース！取材されやすさまで定量的に革新で、広報担当者の肩をAIが一顧で取り払う時代が到来。

タイトルとサブタイトルの代案 v

本文

2025年「生成AI元年」の中、企業の情報発信が劇的な転換期を迎える中、「AIが書いたリリースは機械的で刺さらない」という業界常識を覆す革新的なサービスが誕生しました。業界特化の専門AI開発・運営を行う株式会社メタリアル（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石順一）は、業界初となる「メディア掲載可能性スコア」を自動判定する広報支援AIツール「広報AI」を開発し、2025年6月より法人向け販を開始いたします。国内最大規模の1,000件以上のメディア取材情報データに基づく独自エンジンにより、リリース作成率の70%自動化を実現しながら掲載確率を従来比1.5倍向上という「時間短縮と成果拡大」の両立を達成。下半期の情報発信強化が急務となる今、経験不足の新任担当者でもベテランPR/マーソンのレベルの成果を短期間で実現可能とする「第三の広報革命」を提供します。詳細：https://www.kohai.com またか、「AIが書いたリリースは機械的で刺さらない」という業界常識が、これはと軽やかに覆される日が来るとは、誰も想像していません。

2025年、生成AI元年とも謳われる今、企業の情報発信は技術的な転換期を迎えています。経済産業省の調査によると、国内企業の85%が「広報業務の効率化」を課題として挙げ、一方で、実際にAI活用に着手できているのはわずか12%という現実があります。特に6月を境に多くの企業で下半期の活動が本格化し、定率掲載や採用広報など多様なリリースが飛び交う中、その「埋もれない発信」と「取材される確率」の向上が死活問題となっています。

ある中堅企業の広報担当者は語ります。「前任で配属されたが、どんなに時間をかけてリリースを作成しても、メディアに取り上げられることは稀でした。経験豊富な先輩のようにには及ばず、何が足りないのかも分からない状況が続いていました」。この界は決して特別ではなく、広報業務の属人性が高く、ノウハウの継承や標準化が困難という課題は多くの企業で共通の悩みとなっています。

もしもあなたが「せっかく作ったリリースが注目されない」「どうすればメディアの目に留まるのか分からない」といった経験をお持ちなら、その原因は個人のスキル不足ではなく、メディアが求める要素を客観的に把握する手段がなかったことにあるのかもしれない。いま、企業に必要なのは経験の差を埋め、誰でも「取材されやすいリリース」を作成できる仕組みです。

広報AIによる採点

36 / 60点

レベル4です！

素晴らしい！メディアに掲載される可能性が高いです

「広報AI」のリリースは、広報活動におけるAIの革新性をしっかりと伝えており、忙しい広報担当者にとって非常に有用な情報を提供しています。タイトルやサブタイトルが読者の興味を引きつけ、具体的なデータを用いた説明が信頼性を――

話題性・トレンド性

導入企業としての具体的な企業名や事例を

データと実績の裏付け

導入部分の数を

3 / 10点

8 / 10点

7 / 10点

6 / 10点

客観性・トレンド性

導入企業としての具体的な企業名や事例を

データと実績の裏付け

導入部分の数を

3 / 10点

8 / 10点

7 / 10点

6 / 10点

客観性・トレンド性

導入企業としての具体的な企業名や事例を

データと実績の裏付け

導入部分の数を

3 / 10点

8 / 10点

7 / 10点

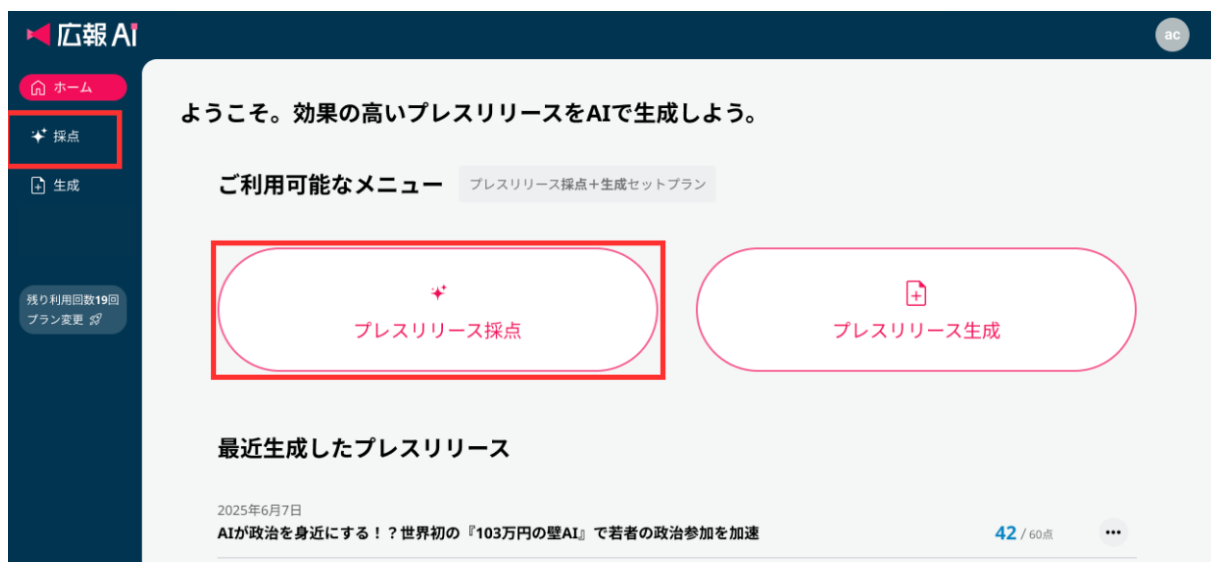
6 / 10点

プレスリリースの採点

広報 AI は、生成またはアップロードされたプレスリリースに対して、**メディア掲載されやすいかどうか**を評価する「採点機能」を備えています。採点結果をもとに、表現の改善や情報追加のヒントを得ることができます。

採点の開始方法

1. ホーム画面の「プレスリリース採点」ボタン、もしくは左側メニューバーから「採点」をクリック



2. 以下のどちらかの方法で採点対象のリリースをアップロードしてください。

項目名	内容
①採点したいプレスリリースをアップロード	採点対象のファイルをドラッグ&ドロップでアップロードできます。 対応ファイル形式： Word、PDF、Text
②公開済みの URL を入力	自社 Web サイトや配信サービス上で公開されているプレスリリースの URL を入力することで、採点対象とすることが可能です。 ※PDF 形式のプレスリリースの場合は、URL ではなく、上部のファイルアップロードをご利用ください。

採点したいプレスリリースファイルをアップロードしてください ①

ファイルを選択、または、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロード
対応ファイル：Word、PDF、Text



or

または、公開済みのURLを入力してください
※PDF形式のプレスリリースの場合は、URLではなく、上部のファイルアップロード機能をご利用ください。

②

3. アップロードまたは URL 入力後、「採点」ボタンをクリックすると、採点処理が始まり、約 1～2 分で結果が表示されます



採点画面の見方

採点画面では、以下の情報が表示されます。

項目名	内容
総合スコア	60 点満点中の掲載可能性スコアと総評コメントが表示されます。レベルは以下の通りです： - レベル 5(45~60 点)：おめでとうございます！かなりメディアに掲載される可能性が高いです - レベル 4(30~44 点)：素晴らしい！メディアに掲載される可能性が高いです - レベル 3(20~29 点)：もう一歩！あと少し改善すると、掲載可能性がより高まります - レベル 2(10~19 点)：メディアへの訴求力としてやや弱い印象です。提案をもとに文章を見直してみても良いかもしれません - レベル 1(0~9 点)：メディアに掲載される可能性が低いです。提案をもとに全体的に見直してみても良いかもしれません 広報AIによる採点  レベル4です！ 素晴らしい！メディアに掲載される可能性が高いです 🌟
項目別スコア	以下の 6 項目について、各 10 点満点で評価されます： 1. 話題性・トレンド性 2. 消費者視点の明確さ 3. データと実績の裏付け 4. 導入部分の魅力 5. 市場インパクト 6. 独自性
フィードバックコメント	各評価項目に対する改善ポイントや、加えると良い情報の提案が表示されます。

採点画面例



[ホーム](#)
[採点](#)
[生成](#)

残り利用回数19回
プラン変更

タイトル A案

AIが書いたリリースは機械的で刺さらない——その常識を覆す『広報AI』が登場！

株式会社メタリアルが業界初の“メディア掲載可能性スコア”を自動判定。リリース作成時間を70%短縮し、掲載率1.5倍を実現する次世代型PR支援ツール『広報AI』を正式リリース！取材されやすさまで定量判定する革新で、広報担当者の壁をAIが一瞬で取り払う時代が到来。

タイトルとサブタイトルの代案

本文

2025年「生成AI元年」の今、企業の情報発信が劇的な転換期を迎える中、「AIが書いたリリースは機械的で刺さらない」という業界常識を覆す革新的なサービスが誕生しました。業界特化の専門AI開発・運営を行う株式会社メタリアル（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石順一）は、業界初となる「メディア掲載可能性スコア」を自動判定する広報支援AIツール「広報AI」を開発し、2025年6月より法人向け外販を開始いたします。国内最大規模5,000件以上のメディア取材傾向データに基づく独自エンジンにより、リリース作成業務の70%自動化を実現しながら掲載採用率が従来比1.5倍向上という「時間短縮と成果拡大」の両立を達成。下半期の情報発信強化が急務となる今、経験不足の新任担当者でもベテランPR/パーソンレベルの成果を短時間で実現可能とする「第三の広報革命」を提供します。詳細：<https://www.kohoai.com>まさか、「AIが書いたリリースは機械的で刺さらない」という業界常識が、これほど鮮やかに覆される日が来るとは、誰も想像していなかった。

2025年、生成AI元年とも謳われる今、企業の情報発信は根本的な転換期を迎えています。経済産業省の調査によると、国内企業の85%が「広報業務の効率化」を課題として挙げる一方で、実際にAI活用に着手できているのはわずか12%という現実があります。特に6月を境に多くの企業で下半期の施策が本格始動し、夏季商戦や採用広報など多様なリリースが飛び交う今こそ、「埋もれない発信」と「取材される確率」の向上が死活問題となっています。

ある中堅企業の広報担当者は語ります。「新任で配属されたが、どんなに時間をかけてリリースを作成しても、メディアに取り上げられることは稀でした。経験豊富な先輩のように書けず、何が足りないのかも分からない状況が続いていました」。この声は決して特例ではなく、広報業務の属人性が高く、ノウハウの継承や標準化が困難という課題は多くの企業で共通の悩みとなっています。

もしあなかも「せっかく作ったリリースが注目されない」「どうすればメディアの目に留まるのか分からない」といった経験をお持ちなら、その原因は個人のスキル不足ではなく、メディアが求める要素を客観的に把握する手段がなかったことにあるのかもしれない。いま、企業に必要なのは経験の差を埋め、誰でも「取材されやすいリリース」を作成できる仕組みです。

広報AIによる採点

36 / 60点
Lv.4
レベル4です！

素晴らしい！メディアに掲載される可能性が高いです
『広報AI』のリリースは、広報活動におけるAIの革新性をしっかりと伝えており、忙しい広報担当者にとって非常に有用な情報を提供しています。タイトルとサブタイトルが読者の興味を引きつけ、具体的なデータをを用いた説明が信頼性を…

高評価

要検討

改善

▲ 話題性・トレンド性

3 / 10点

季節ごとのイベントや具体的な開催日時、社会的なトレンドに関連する情報を追加することで、よ…

● 消費者視点

8 / 10点

導入企業としての具体的な企業名や事例を使うと、潜在的な顧客に対する説得力が増します。また、段落ごとに要点を箇条書…

■ データと実績の裏付け

7 / 10点

広報AIの有効性を強調するため、より多くの具体的な第三者の声や中立的な調査機関のデ…

■ 導入部分の魅力

6 / 10点

リード文での用語説明に加え、記事内で製品やサービスの具体的な利点を図

過去の履歴の見方

広報 AI では、これまでに生成または採点したプレスリリースの履歴をいつでも確認できます。過去の原稿を再確認する際にご活用ください。

履歴画面へのアクセス方法

1. 左側のメニューバーから「ホーム」をクリック
2. メニューボタンの下に「最近生成したプレスリリース」という名前で、これまでに作成・採点したリリースの一覧が表示されます

最近生成したプレスリリース

2025年6月02日

「Metareal テクノロジーサーチ (Metareal TR)」4 月 23 日提供開始

21 / 60 点



操作方法

一覧の各リリース右側に表示される「…」メニューから以下の操作が可能です：

項目名	内容
参照	リリースの内容を参照できます。

※履歴は自動で保存されます。特別な保存操作は不要です。

よくある質問

広報 AI をご利用いただく中で、特にお問い合わせの多い内容を Q&A 形式でまとめました。
疑問や不具合が発生した際に、まずはこちらをご確認ください。

Q. プレスリリースの生成にはどれくらい時間がかかりますか？

A. 通常、生成には 10 分程度かかります。生成処理はバックグラウンドで継続されており、完了後は「最近生成したプレスリリース」から履歴を確認できます。ブラウザは開いたままにすることを推奨しますが、万が一閉じてしまった場合でも再確認可能です。

Q. ファイルがアップロードできません。

A. リリース生成の際にアップロード可能なファイル形式は以下の通りです：

- Word (.docx)
- PDF (.pdf)
- Text (.txt)
- PowerPoint (.pptx)

これ以外の形式には対応していません。

Q. お問い合わせ先を教えてください。

A. 本マニュアルで解決できないご質問や不具合などが発生した場合は、以下のサポート窓口までご連絡ください。

サポートメールアドレス：contact@kohoai.com

対応時間：平日 9:00～17:00（祝日除く）

※お問い合わせ時には、エラーのスクリーンショットや再現手順などをご記載いただくと、スムーズに対応できます。

Q. どんな企業・業種の広報担当者に向いていますか？

A. 中小企業のひとり広報の方はもちろん、大手企業の広報チームや PR 会社の方にもご利用いただけます。「プレスリリースを作成するすべての方」にフィットするツールです。

Q. 初心者でも使えますか？

A. はい、使えます。操作画面はとてもシンプルで、リリースの概要を入力するだけ。裏側では複雑なプロンプト処理を行っていますが、ユーザー様は直感的にご利用いただけます。

Q. 「メディアに掲載される可能性が高い」とは、どんなメディアを想定していますか？

A. 多くの広報担当者が「掲載されたい」と挙げるビジネス系メディアを基準としています。

Q. 広報 AI では、どの LLM を利用していますか？

A. 広報 AI は、Google 社や OpenAI 社など複数の企業が提供する LLM（大規模言語モデル）を組み合わせ、独自の開発基盤「Metareal LLM2」を活用しています。各モデルの得意分野を見極めて使い分けることで、より自然で表現力豊かなアウトプットを実現しています。なお、中国製の LLM は使用していません。

Q. 広報 AI に入力した情報は AI の学習に使われますか？

A. 広報 AI では、学習データに利用されない"API"を活用しているため、ユーザー様が広報 AI に入力した内容は AI の学習データに一切利用されません。